

瞬間を切り取る画家 ポール・ルヌアール

前期 7.14(木) ▶ 9.19(月・祝) 後期 9.21(水) ▶ 11.13(日)



ポール・ルヌアール「『フロンド』紙」 版画集『ドレフュス事件』(1899)より

大佛次郎旧蔵のポール・ルヌアール版画集『ドレフュス事件』(1899)と『動き、身振り、表情』(1907)より初公開を含む版画40点ならびに、関連する大佛作品・資料を紹介します。

フランスの画家ポール・ルヌアール(1845-1924)は裁判で判決が下される歴史的瞬間も、広場で駆け回る子どもたちの姿も、まるでカメラで捉えたかのように生き生きと描き出します。ペンを片手に、議会から路地裏まで人間の諸相を描くことに情熱を燃やしたルヌアールと、「文士は必ずカメラを持って」を持論とし、舞台となる土地を何度も訪れた大佛次郎。そんな画家と作家の、社会を見る「まなざし」にせまります。

開館時間 / 10:00~17:30(入館は17:00まで)、10月より10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 / 毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日) ただし8/8は開館

展示解説 / 毎月第2土曜日(8/13、9/10、10/8、11/12) 14:00~14:30

観覧料 / 一般200円(150円)

※()内は20人以上の団体割引料金 ※第2第4土曜日は高校生以下無料。横浜市内在住の65歳以上の方は無料(濱ともカードなど、証明できるものをご提示ください)。障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料(受付にて手帳をご提示ください)。

4月から中学生以下の方は無料で入館できるようになりました。

[協賛] 株式会社浦辺設計 / 株式会社ボンノドウル / 横浜高速鉄道株式会社 / 大佛次郎研究会

おさらぎじろうきねんかん

大佛次郎記念館 (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内)

TEL.045-622-5002 FAX.045-622-5071 <http://osaragi.yafjp.org>

Paul Renouard
1845-1924